

日本図書館協会 学校図書館部会

第 53 回夏季研究集会東京大会のご案内

2025 年 4 月 1 日

学 校 長 様
所 属 長 様
学校図書館関係教職員様

公益社団法人 日本図書館協会
理事長 植松 貞夫
日本図書館協会 学校図書館部会
部会長 甫飯 久美子

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、日本図書館協会・学校図書館部会では第 53 回夏季研究集会(東京大会)を下記のとおり開催いたします。

つきましてはご多用の折とは存じますが、貴職下職員の参加につきまして、特段のご高配を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

記

開催日：2025 年 8 月 8 日(金)～9 日(土)

会 場：日本図書館協会 2 階研修室
〒104-0033 東京都中央区新川 1-11-14
電話 03-3523-0811

主 催：公益社団法人 日本図書館協会

後 援：東京都教育委員会(申請中)
中央区教育委員会(申請中)

参加申込：会場または Web 参加から選択し、参加申込フォームから申し込んで下さい。

《問い合わせ先》

神奈川県高等学校教育会館県民図書室 松本 美智子
〒220-8566
横浜市西区藤棚町 2-197
電話 045-231-2546
E-mail michikoandy@msn.com

日本図書館協会 学校図書館部会

第53回夏季研究集会東京大会開催要項

1. 主 題 学校図書館の今とこれから ―あるべき姿を探る―

2. 趣 旨

学校図書館及び学校司書の活動は、自治体や学校種により大きく異なっている。本集会では、改めて学校図書館が果たすべき役割を学ぶとともに、自治体がどんな取り組みをしているか、高校の図書館が行っている取り組みを学びたい。

また昨年、文部科学省の「令和5年度公立学校における学校司書の配置状況に関する調査」結果、日本図書館協会非正規雇用職員に関する委員会の二つの調査（自治体向け＆個人向け）報告が公表された。これらの調査により、従来の「学校図書館の現状に関する調査」では知りえなかった学校司書の実態が明らかになった。学校図書館の今を知ると同時に、あるべき姿を考えていきましょう。

3. 日程

第1日 8月8日（金） 会場：日本図書館協会 2階研修室

13:00 13:30 13:40 15:10 15:40 15:50 16:30 16:40

受付	開会・挨拶	講演	質疑応答	休憩	部会報告	閉会
----	-------	----	------	----	------	----

第2日 8月9日（土） 会場：日本図書館協会 2階研修室

9:30 10:00 10:50 11:00 11:50 13:00 13:50 14:20 14:30 16:20 16:30

受付	報告1	休憩	報告2	昼食	報告3	報告4	休憩	研究討議	閉会挨拶
----	-----	----	-----	----	-----	-----	----	------	------

なお、今年も会場開催とWeb参加（ZOOMで配信予定）の2つの方法を併用して開催します。

※報告集での個人情報の掲載に関して

夏季研究集会終了後に発行される報告集に、個人名、所属、発言などが掲載されることがありますので、ご了承ください。これらにつき、不掲載を希望される場合は、お手数ですが、大会事務局までご連絡ください。

4. 内容

(1) 講演 子どもの「学ぶ力」と意欲を回復するために

一般社団法人今井むつみ教育研究所所長、慶應義塾大学名誉教授 今井 むつみ 氏
すべての子どもは本来「学ぶ力」を持っている。ではなぜ、今多くの子どもたちが学校での学びに困難を抱えているのだろうか？ 学力困難の原因には、算数・数学での「数の意味」「記号の意味」の理解の問題、言葉を理解し意味と結びつける読解力の問題、さらに学力につながる思考力の問題がある。この3つのつまずきに対処し、子どもの「学ぶ力」と意欲を回復するために、学校教育がやるべきことを、「記号接地」という言葉をキーワードに解き明かす。

【講師紹介】 日本認知科学会フェロー、Cognitive Science Society Fellow (アジア初)。専門分野は、認知科学、特に認知言語発達科学、言語心理学。主な著書に『ことばと思考』、『学びとは何か―(探究人)になるために』、『親子で育てることば力と思考力』、『学力喪失―認知科学による回復への道筋』、『言語の本質 ことばはどう生まれ、進化したか』(秋田喜美氏との共著)、『算数文章題が解けない子どもたち』など。

(2) 部会報告 学校図書館をめぐる状況

図書館年鑑編集委員 堀岡 秀清 氏

文部科学省の動向、部会の取り組み等。

(3) 報告1 『子どもたちのことばとところを育む読書・図書館教育を可能にした、茅野市の底力とは』

茅野市立永明小学校学校司書 大西 恵美 氏
茅野市立永明中学校学校司書 濱 真由美 氏
茅野市学校司書支援員 溝口 南 氏
茅野市こども読書活動応援センター 名取 元子 氏

茅野市は、子どもたちの学びを支える縄文のビーナスプランにおいて、教育の中心に読書・図書館教育を位置づけています。そんな当市に、小中一体型の新校舎が建設されました。校舎中央に据えられたメディアセンターが生まれた背景には、子どもの読書活動を支える行政と学校職員の思いに本気で向き合う設計者や、地域の人々の思いがありました。教職員と心をつなげた学校司書の取組と、行政と市民が連携し、長年培ってきた茅野市の読書教育の姿をお伝えします。

(4) 報告2 「豊中市における学校図書館支援の取組と実践紹介」

豊中市教育委員会事務局読書振興課 企画調整係主査 田中 悠紀 氏
企画調整係 下垣 千香子 氏

本市は市立小・中・義務教育学校55校に専任の学校司書を配置し、「とよなかブックプラネット事業」による学校図書館の環境整備を行っている。本事業の内容を公共図書館司書から、学校での取組や各種支援の内容を学校司書経験者から報告する。

(5) 報告3 学校図書館とゲームの親和性を探る

埼玉県立白岡高等学校司書 杉本 太志 氏

図書館とゲームの親和性に注目した活動が、年々増えてきています。学校図書館においても、文化的な活動としての資料、学習ツール、アイスブレイクなどなど。ゲームの持つ力をどのように活かせるのか、模索が続いています。ゲームとしての楽しさを活かしつつ、各学校図書館の目的に合わせた利用を目指すためには、どのような視点に気を付ければいいのか。ボードゲームの事例を中心に、現状の課題などもお伝えします。

(6) 報告4 学校司書の実態と「図書館・学校図書館の運営の充実に関する有識者会議」

日本図書館協会学校図書館部会幹事・部会選出理事 高橋 恵美子 氏

「令和5年度公立学校における学校司書の配置状況に関する調査」結果と「学校図書館の現状に関する調査」、JLAの二つの調査(自治体向け&個人向け)などから、学校司書の現状を明らかにしたい。また現在進行中の「図書館・学校図書館の運営の充実に関する有識者会議」の報告を行う。

(7) 研究討議

5. 参加お申込み・参加形態と参加費のご案内

○今年度は、会場参加とWeb参加（同時視聴のみ、アーカイブ配信はありません）の2つの参加方法を併用して開催します。「参加申込フォーム」からどちらかを選択して、お申し込み下さい。

○Web参加の方には、開催1週間前までに『接続手続き案内メール』を送付します。期間を過ぎてもメールがない場合は、部会メールアドレス（gakutobukai@jla.or.jp）宛にお問い合わせください。

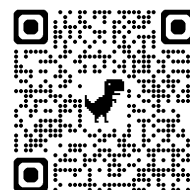
○今回は、従来添付していた「払込取扱票」を同封していません。郵便貯金口座や他行の銀行口座からご送金下さい。昨年までと同様に「払込取扱票」を使って払い込む場合は、郵便局備え付けの「払込取扱票」をご使用下さい。

○ゆうちょ銀行の下記口座に、下の表を参照して該当する金額を払い込んで下さい（ただし、「非会員」会場参加の方は、2,000円振り込んでください。当日会場で500円を徴収します）。「領収書」は大会当日にお渡しいたします。

ゆうちょ銀行振替口座 口座番号：00960-9-276261 加入者名：夏季研究集会事務局

ゆうちょ銀行以外の金融機関からの振込 店名：〇九九店 預金種目：当座 口座番号：0276261

参加形式		振込金額	記号
会場参加	会員	2,000円（報告集代・送料含む）	A
	非会員	2,500円（報告集代・送料含む）	B
Web参加（同時視聴が基本）		2,000円（報告集代・送料含む）	C
学 生（1.会場 or 2.Web を明記）		1,000円（報告集代含まず）	D1 or D2
報告集のみ購入希望（送料含む）		1,000円	E



参加申込フォームQRコード

※申込者名と口座名義が異なる場合は、払い込むときに申込者名を明記してください。

※「参加申込フォーム」にご入力頂いた住所が、報告集の送付先となります。自宅か所属かが分かるように記入し、所属の場合は（報告集がお手元に届くように）その名称・部署等もご記入下さい。

* 報告集は年末頃の発行予定です。

参加申込フォーム受付開始……2025年5月7日（水）12:00より

申込（振込）締切日……2025年7月22日（火）24:00

会計についてのお問合せも、この要項1ページ目の「問い合わせ先」までお願いします。

参加申込フォームへは、学校図書館部会ホームページまたは上のQRコードからアクセスして下さい。

○ 宿泊について……宿泊先の斡旋はいたしません。

○ 食事について……昼食持参の方は、会場あるいはロビーをご利用下さい。なお、申し訳ありませんがゴミはお持ち帰り下さい。

○ 会場へのアクセス

茅場町駅から（地下鉄東西線、日比谷線）

地下鉄[1][3]出入口へ。亀島川を越え、徒歩約4～5分。

東京駅から（JR）

八重洲口中央口（南口）より都営バス10番

のりばから東16系統「深川車庫前」行、

「東京ビッグサイト」行、「住友ツインビル前」

行、「有明一丁目」行、「豊洲駅前」行利用、

[新川]停留所で下車徒歩約2～3分。

徒歩の場合は、八重洲通りを中央大橋方面へ約1.3km。約20分。

